

コマツ物流地球環境方針

基本理念

1. 持続可能な発展への貢献

人類は、豊かで快適な社会を発展させるとともに、かけがえのない地球環境を健全な状態で次の世代に引き継いでいかななくてはなりません。私たちコマツ物流は、環境保全活動を経営の最優先課題の一つとして位置付けています。あらゆる事業活動において、環境保全に取り組みます。また、コマツグループの方針に則り 2050 年までに CO2 の排出を実質ゼロとするカーボンニュートラルを目指し、輸送手段の見直し、輸送・作業効率の改善による CO2 の削減、循環型社会構築への取り組みによって持続可能な発展に貢献します。

2. エコロジーとエコノミーの両立

私たちコマツ物流は、エコロジー（環境に優しい）とエコノミー（経済性に優れている）の両立を追求し、お客さまに満足いただける商品・サービス・ソリューションを提供し、環境に与える負荷が最小限になるように努めます。また同時に、作業効率や積載効率の向上など経済性にも優れた商品・サービス・ソリューションを提供するために、常に改善に取り組みます。

3. 企業の社会的責任

私たちコマツ物流は、環境保全に関する法令をはじめ、すべての法令を遵守し、企業としての社会的責任を果たします。また、各地域の環境保全活動に積極的に参加し、社会への環境関連情報の開示に努め、ステークホルダーとの緊密なコミュニケーションを図ることによって、企業の社会的責任を果たすとともにより良い地球と未来の実現を目指します。

行動指針

1. 地球環境問題への取り組み

私たちコマツ物流は、事業活動が地域および地球規模の環境問題と深く関わりがあることを認識し、以下の取り組みによって持続可能な発展および気候変動の緩和と適応に貢献します。

1) 気候変動への対応

物流事業において使用されるエネルギーの削減と排出する温室効果ガスの削減を図ります。
また運搬手段における CO2 削減にとどまらず、ステークホルダーと連携し社会全体の CO2 削減にも積極的に貢献します。

2) 循環型社会の構築

事業プロセスを通じて、梱包資材などの地球資源の投入量を極力削減し、それらの循環を可能な限り推進するとともに、すべての事業領域での産廃物削減の徹底を図ります。

3) 生物多様性への対応

生物多様性を地球環境の一つの重要課題と認識し、事業領域全体で生物多様性への影響を評価・把握・分析し、影響・効果の高い施策から優先して取り組みます。

2. 環境マネジメントシステムの構築

私たちコマツ物流は、環境マネジメントシステムを構築し、環境管理体制の維持・向上をめざし、各部門及び協力企業とともに、グループ全体での環境負荷低減に取り組みます。

また中期経営計画に基づき設定された中長期目標に則り、コマツ物流各事業所ではそれぞれの中長期目標を設定し、具体的な活動計画を策定・推進します。目標や活動計画及び活動状況は、トップマネジメントが定期的にレビューし、継続的な改善に取り組みます。

3. 環境教育および環境コミュニケーション

私たちコマツ物流は、一人ひとりの環境意識の向上が大事であると考え、全従業員への環境教育・啓発活動を積極的に推進します。
またコマツグループ・協力企業などの環境関連情報を収集し、関係各部門に周知しコマツ物流及びコマツを取り巻くすべてのステークホルダーとの積極的な対話を深め、環境コミュニケーションをより充実させます。

コマツ物流株式会社
代表取締役社長

千田 悟郎